



レクサスオーナーに聞きました 「先生、レクサスの調子はいかがですか？」

東京大学医学部教授、その堅い肩書とは相反するような物腰柔らかな堤さん
彼の選んだクルマは、ソフトなカラーのSC430。約2年を共に過ごしたその印象を伺った
文・編集部 写真・河野敦樹 text / CarSensor EDGE photos / KAWANO Atsuki

私の好きなゴルフとユーミンにぴったりです

ひめきんせん
姫金扇。かつて王朝時代の姫君が手にしていたという金箔をあしらった扇を想起させるこのレクサスのボディカラーの名称、カナ表記するとプレミアムベージュ。冬の澄んだ空気の中で少し遅めの紅葉とあいまってとても綺麗に見える。オーナーの堤先生はかねてから抱いていたオープンカーへの憧れをレクサスの国内導入開始を機に実現した。「それまでアリストに乗っていたのですが、子供も独立しましたし、乗り替えを考えていました。そんなときに友人からセダンともう1台オープンカーのようなクルマをもったほうが楽しいんじゃないか、というアドバイスをもらいまして。オープンカーなるクルマに1度は乗ってみたいという思いもありました。ちょうどレクサスが販売開始されて、まだ車庫にスペースもありましたし、アリストは紺ですから2台並べたときにどの色の組み合わせがいいかなんて考えましたね」

他社ブランドのオープンカーとも比較検討しながら、最終的にSCを選択した。レクサスは日本にとってはまだ新しいブランド。そのあたりのイメージはどうだったのか？

「アメリカで暮らしていた経験があって、レクサスブランドのことは知っていました。日本へ導入されるにあたってはうまくいくのかな、なんて思うところもありましたけれど、目指すところはいいと思いましたが、2年が経過して今は着実に定着しているかなという印象です」

撮影の合間に堤先生のクルマのオドメーターを覗いてみた。走行距離約1万4000km。クルマで出かける頻度はそれほど高くないと言うが、購入から2年と考えればまずまずのペースだ。

「趣味はもっぱらゴルフとユーミンのライブに行くこと。私が特に好きな曲は『DESTINY』、『埠頭を渡る風』、『カンナ8号線』、『WANDERERS』の4曲。これらの曲に共通する点が何かわかりますか？」

優しい語り口調で、いきなり先生からの出題。

その答えはすべてクルマかバイクの乗り物に乗っているシーンを歌ったものだという。ユーミンもレクサスに搭載される高級オーディオ、マークレビンソンの音も相当にお気に入りの様子。

「でもクルマで聴くのはユーミンだけではありま



Profile / 堤 治氏 (Dr.TSUTSUMI Osamu)
東京大学 医学部産科婦人科教授

1950年埼玉県秩父市生まれ。不妊症や出産はもちろん、癌や更年期まで女性のヘルスケアに携わる。婦人科の腹腔鏡手術の第一人者であると同時に環境ホルモンや子宮内膜症、性分化の研究でも知られる。雅子妃殿下のご出産にも尽力した日本を代表する産婦人科医の一人

せんよ(笑)。最近では英会話と中国語会話でしょうか。国際会議への参加や、中国に招かれ手術に行く機会も多くなりました。必要に迫られてSCが語学教室に早変わりしています。それからたまに学校にも乗っていきますよ。学生向けの講義でよく話をするんですけど、医学には観察力が必要なんです。患者さんをよくみれば、その生活環境などの背景と病気が結びつくことがあります。私は産婦人科の中で子宮内膜症という病気を専門にみているんですけど、初診のときはよく緊張をほぐすためにも「今日は何でいらっしゃいました？クルマですか？クルマは何に乗ってらっしゃるんですか？」なんていう話をするんです。そうすると、この病気にかかる患者さんは輸入車に乗っていらっしゃる方が多いという法則に気づきました。これは未産、少産の女性がかかりやすい病気なんです。それなりのキャリアを積んで社会で活躍しているとなかなか子供を産めない、一方でクルマにお金をかける余裕はある、そうした現代の社会事情の表れだと思えます。だから学生には

「それは輸入車が原因というわけではなく、従ってレクサスに乗れば治るということではない」なんていう話をしたりします。講義はどうしても難しい話が多くなりますから、こういうのが学生にウケるんですよ(笑)」

なるほど、レクサスは輸入車に伍する日本車というイメージが学生にも浸透しているということの表れか。果たして、肝心の奥様ウケのほうはどうなんだろうか？

「少し前の話なんですけど、妻の友人がうちに遊びにくるときに、近くまできてくれたらレクサスで迎えにいこうと言ったんです。そうしたらその友人がオープンにしてもいいようにと、ドラマみたい

にコート着込んでスカーフ巻いて現れた。そうした周囲の変化を妻も喜んでくれて、見られることを意識するクルマもいいね、いい色の選択だったねと言ってきてます。ただ、アリストの代わりとしてもう1台レクサスのハイブリッドのセダンが欲しいと言ったら、彼女は眼科医なんですけど、ほぼLS600hLと同じくらいの予算の「眼科の機械の方がいい」なんて言われてますけどね(笑)」

レクサスの次も、やっぱりレクサス？



SCもゴルフバッグが2つは載りますしぜんぜん不満はないのですが、アリストの代わりとしてはやっぱりセダンが欲しいんですね。私は環境ホルモンを研究していることもあって、ハイブリッドには興味があります。できれば次はそういう環境コンシャスなクルマに乗りたいたいですね。講演のときなんかハイブリッド車に乗ってまると言えるほうがいいかなと(笑)。プリウスやGSもいいですが、やはりLSは魅力的ですね。